

入湯税経営申告書

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 高崎市長

記入例

住所(所在地)
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏名(名称)
〇〇株式会社
代表取締役〇〇
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

入湯税経営申告者と鉱泉浴場の
経営者は一致します。

鉱泉浴場を経営するので、高崎市市税条例第148条の規定により次のとおり申告します。

経 営 者	住所(所在地)	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地											
	氏名(名称)	〇〇株式会社 代表取締役〇〇 ※法人の場合は、名称及び代表者氏名											
	電話番号	〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇											
	個人番号又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	8	7	6
浴 場 の 施 設 等	所在地	高崎市△△町△△番地											
	名称	△△温泉											
	電話番号	△△△ (△△△) △△△△											
	責任者の氏名	△△△ △△△											
	利用形態	① 宿泊 2 日帰り											
	浴室数	4 室(温泉利											
営業許可年月日		△△年 △△月 △△日											
営業開始年月日		△△年 △△月 △△日											
添付資料		① 温泉利用許可証の写し 2 公衆浴場営業許可証の写し ③ 旅館業営業許可証の写し ④ 履歴事項全部証明書等の写し											
備考		入湯税経営申告書の提出時に、下記の書類を添付してください。 ○宿泊のみの場合 : 旅館業営業許可証の写し ○日帰りのみの場合 : 公衆浴場営業許可証の写し ○宿泊・日帰り両方の場合 : 旅館業営業許可証の写し 公衆浴場営業許可証の写し } 両方提出 ※「温泉利用許可証の写し」を必ず提出 ※ 鉱泉浴場の経営者が法人の場合、「履歴事項全部証明書」を提出											